

代名詞

1. なぜ形が変わるの？

日本語は「私は」「私の」「私を」と、「私」という言葉はそのままで、後ろの「てにをは（助詞）」を変えますよね。

しかし英語は、場所（役割）に合わせて単語そのものが変身します。

- ・ I (私は)
- ・ my (私の)
- ・ me (私を)

これを間違えると、「Me love she. (私を 愛する 彼女は)」のような、カタコトの変な英語になってしまいます。

2. 【暗記必須】 代名詞の変化表

この表は、「左から右へ、リズムよく」 声に出して覚えてください。

(アイ・マイ・ミー・マイン！ ユー・ユア・ユー・ユアーズ！ という感じです)

誰？	①主格（～は、～が）	②所有格（～の）	③目的格（～を、～に）	④所有代名詞（～のもの）
私	I	my	me	mine
あなた	you	your	you	yours
彼	he	his	him	his
彼女	she	her	her	hers
それ	it	its	it	なし
私たち	we	our	us	ours
彼ら	they	their	them	theirs

3. それぞれの使い場所（4つの役割）

① 主格（～は、～が）

文の主人公（主語）になるときの形です。

必ず動詞の前（先頭）**に来ます。

- I like tennis. (私はテニスが好きです)
- He runs fast. (彼は速く走ります)

② 所有格 (～の)

「誰の持ち物か」を表します。

絶対に単独では使えません！ 必ず後ろに「名詞」とセットで使います。

- This is my pen. (これは私のペンです)
- ✗ This is my. (「これは私の」だけでは意味不明！)
- Her name is Yumi. (彼女の名前はユミです)

③ 目的格 (～を、～に)

動作の相手 (ターゲット) になるときの形です。

動詞の後ろや、前置詞 (with, to, for など) の後ろに来ます。

- Ken likes me. (ケンは私を好いています)
- ✗ Ken likes I. (動詞の後ろに I は来られません)
- I play with him. (私は彼と遊びます)
- ✗ I play with he. (前置詞の後ろは目的格！)

④ 所有代名詞 (～のもの)

「②所有格 + 名詞」を、1語にまとめた形です。

「my pen→mine」のように短縮できます。

- This pen is mine. (このペンは私のものです)
- That is hers. (あれは彼女のものです)

4. まぎらわしいポイント (要注意！)

Q1. 「Her」が2回出てくるけど？

表を見ると、She - her - her - hers となっています。

「彼女の」も「彼女を」も同じ her ですが、場所で見分けます。

- I know her mother. (後ろに名詞がある→彼女の)
- I know her. (単独で動詞の後ろにある→彼女を)

Q2. 「You」と「It」も変化しない？

- You (あなたは) と you (あなたを) は同じ形です。
- It (それは) と it (それを) も同じ形です。

文の先頭なら主格、動詞の後ろなら目的格です。

Q3. 人の名前 (Kenなど) はどうするの？

表にはありませんが、人の名前も変化します。

- ・主格：Ken
- ・所有格：Ken's (ケンの) ←アポストロフィ s をつける！
- ・目的格：Ken
- ・所有代名詞：Ken's (ケンのもの)

Q4. James など最後が s で終わる単語はどうする？

James's で大丈夫！

5. 誰のものか聞く「Whose」

「これは誰のペンですか？」と聞くときは、Whose (フーズ) を使います。

【公式】

Whose + 名詞 + 疑問文 ~?

- ・Whose pen is this? (これは誰のペンですか?)
- It is mine. (私のものです)
- It is Ken's. (ケンのものです)